

活動報告書

| |
|---|
| 1 団体名 NPO 法人 鉄輪湯けむり倶楽部 |
| 2 活動内容 鉄輪らしい湯治場風景を永く保存するため、「鉄輪俳句」の俳画をアーカイブ化し、それを拡大パネルにして渋の湯、上人湯、すじ湯、谷の湯等の地元共同浴場やポケットパークに掲示することにより、地元住民、観光客、湯治客が「鉄輪は、何かほっとする」風景を創り出す。 |
| 3 活動期間 令和4年9月23日から令和4年11月10日まで |
| 4 活動実施内容 <ul style="list-style-type: none">・「鉄輪ごよみ」のデジタル化 → 7月11日発注・パネル展示場所調査 → 7月19日～7月22日・パネル製作杭数の決定 → 7月24日・パネル製作開始 → 7月25日・パネル完成 → 9月11日・パネル取付 → 9月20日～22日・開会セレモニー → 9月23日・展示終了 → 10月23日 ※高評価を得ているので、正月明けまで展示することが決定した。 |
| 5 活動の成果 <p>地元住民や観光客より「鉄輪の風景にマッチしている」、「より湯治場らしい風景になった」、「1ヶ月で取り外すのはもったいない」等の高評価を得た。</p> <p>俳句を投稿した方々や俳画に描かれている施設からも「パネルが欲しい」との声や、平成15年以降の入賞者からは「最終の今年度まで大変でしょうが続けてほしい」との要望もあった。</p> <p>以上のことから、活動目的である「鉄輪は何かほっとする」風景の創造、俳画のデジタル、パネル化による地元文化財の保存は達せられたと考える。</p> |
| 6 反省点や今後の目標 平成15年度から令和4年度まで20年間分が残っているので、今後の予算を含めた体制の強化が必要となるが、ぜひ続けていきたいと思っている。 |